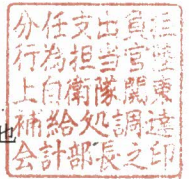


公 告

分任支出負担行為担当官
陸上自衛隊関東補給処
調達会計部長 青木 哲也



以下のとおり一般競争入札を実施するので、「入札及び契約心得」及び「契約条項」を承知のうえ参加されたい。

1 入札事項

契約実施計画番号		調 達 要 求 番 号		物 品 番 号		仕 様 書 番 号	
6PQL1H000270		6PQG1AU0024 0001				EGM-Z750001P	
品名 または 件名							
同軸メカニカル校正キット・８５０５６Ｄの校正 ほかに13件							
部品番号 または 規格							
仕様書のとおり							
使 用 器 材 名							
数 量	単位	銘 柄	使 用 期 限 等	グ ル ー プ	指定	検査	包装
1.00	EA				1	7	H1
納地または工事場所			引 渡 場 所				
関東補給処誘導武器部			誘導武器部 計器校正場				
搬 入 場 所			納 期 ま た は 工 期				
誘導武器部 計器校正場			令和8年11月30日（月）～令和9年1月29日（金）				

上記項目を含む要求品目の内容については、品目等内訳書に記載する。

2 競争参加資格

次のいずれかであること

全省庁統一資格の「役務の提供等」に係る等級がA、B、C、D等級であること

ただし、細部は注意事項による。

3 契約条項を示す場所

「入札及び契約心得」・「標準契約書」については、調達会計部契約課及びホームページに掲載（掲載）する。

4 説明会及び入札執行の日時場所

説明会日時場所：説明会実施せず

入札日時場所：令和8年8月4日（火）14時00分 関東補給処A 2多目的室

5 保証金

入札保証金：免除 契約保証金：免除

6 落札決定方式及び契約方式

落札決定方式：品目別総額 契約方式：一般競争

7 注意事項

- 競争参加資格の年度は、令和07・08・09年度とする。
- 競争参加地域は、関東・甲信越とする。
- 入札時に必ず資格審査結果通知書の写しを提出するものとする。
- 入札において代理人が入札をする場合は、委任状を提出するものとする。
- 入札及び契約心得について承諾のうえ参加するものとする。
- 入札書には必ず住所・会社名・代表者名及び応札を担当する者の氏名と連絡先を記載するものとする。
- 入札書の押印は省略できるものとする。
- 契約内容の一部または全部を第三者に再委託させる場合は、落札後速やかに再委託承認申請書を提出したうえ承認を受けることとする。

8 契約条項

適用する契約条項は、関東補給処標準契約書の役務請負契約条項（第2号）、談合等の不正行為に関する特約条項（第10号）、暴力団排除に関する特約条項（第11号）とする。

本公告は、陸上自衛隊霞ヶ浦駐屯地 関東補給処調達会計部

陸上自衛隊関東補給処調達会計部ホームページ

<https://www.mod.go.jp/gsdf/eae/eadept/tyokai/honsyo/honsyo.index.html>に掲載。

QRコードから公式サイトにアクセスできます。



9 問い合わせ先

仕様書に関する問い合わせ先
関東補給処 誘導武器部 高橋
(電話029-842-1211 内線 4131)

本書記載事項の問い合わせ先
調達会計部 契約課 森川
(電話029-842-1211 内線 2236)

〒300-0837
茨城県土浦市右廻2410
陸上自衛隊 関東補給処
調達会計部 契約課 契約班

10 競争に参加する者に必要な資格

- (1) 予算決算及び会計令(昭和22年勅令第165号)第70条の規定に該当しない者であること、なお、未成年者、被保佐人又は被補助人であつて、契約締結のために必要な同意を得ている者は、同条中、特別の理由がある場合に該当する。
- (2) 予算決算及び会計令(昭和22年勅令第165号)第71条の規定に該当しない者であること。
- (3) 防衛省大臣官房衛生監、防衛政策局長、防衛装備庁長官又は陸上幕僚長から「装備品等及び役務の調達に係る指名停止等の要領」に基づく指名停止等の措置を受けている期間中の者でないこと。
- (4) 前号により、現に指名停止を受けている者と資本関係又は人的関係のある者であつて、当該者と同種の物品の売買又は製造若しくは役務請負について防衛省と契約を行おうとする者でないこと。
- (5) 原則、現に指名停止を受けている者の再委託については認めない。ただし、真にやむを得ない事由を、該当する省指名停止権者が認めた場合には、この限りでない。
- (6) 第4号の「資本関係又は人的関係にある」場合とは、次に定める基準のいずれかに該当する場合をいう。

ア 資本関係がある場合

次の(ア)又は(イ)に該当する二者の場合。ただし、(ア)については子会社(会社法(平成17年法律第86号)第2条第3号及び会社法施行規則(平成18年法務省令第12号)第3条の規定による子会社をいう。以下同じ。)又は、(イ)について子会社の一方が会社更正法(昭和27年法律第172号)第2条第7項に規定する更正会社(以下「更正会社」という。)又は民事再生法(平成11年法律第225号)第2条第4号に規定する再生手続(以下「再生手続」という。)が存続中の会社である場合を除く。

(ア) 親会社(会社法第2条4号及び会社法施行規則第3条の規定による親会社をいう。以下同じ。)と子会社の関係にある場合

(イ) 親会社を同じくする子会社同士の関係にある場合

イ 人的関係がある場合

次の(ア)又は(イ)に該当する二者の場合。ただし、(ア)については、更正会社又は再生手続存続中の会社である場合を除く。

(ア) 一方の会社の役員(常勤又は非常勤の取締役、会計参与、監査役、執行役、理事、監事その他これらに準ずる者をいい、社外役員を除く。以下の号において同じ。)が、他方の会社の役員を現に兼ねている場合

(イ) 一方の会社の役員が、他方の会社の会社更正法第67条第1項又は民事再生法第64条第2項の規定により選任された管財人を現に兼ねている場合

ウ ア及びイに掲げる場合のほか、資本構成又は人的構成において関連性のある一方の会社による落札が他方の会社に係る指名停止等の措置の効果を事実上減殺するなどア又はイに掲げる場合と同視し得る資本関係又は人的関係があると認められる場合

- (7) 防衛省として原価計算システムの適正性を確認できない状態にある者でないこと。(但し、市場価格方式による場合は、除く。)

11 入札の方法

- (1) 競争は消費税抜きの価格相当額で行うので、入札書には見積した金額の110分の100に相当する金額を記載する。
- (2) 郵便による入札は、作成した入札書を小封筒に入れ小封筒表に、入札日、公告番号、件名を朱書きして封印したものと、資格審査結果通知書の写しを外封筒に入れ、外封筒にも、入札日、公告番号、件名を記載し、郵便書留等にて入札日前日(入札日の前日等が閉庁日の場合、閉庁日前直近の開庁日)12時00分までに契約課に必着とする。郵送した際、その旨を確実に連絡すること。また、届いたかどうかの確認をすること。

12 落札決定方法

- (1) 予定価格の制限の範囲で最低の価格をもって申し込みをした者を落札者とする。
- (2) 契約金額は、落札者の入札書に記載された金額の100分の110に相当する金額とする。尚、その金額に1円未満の端数がある場合は、その端数を切り捨てる。
- (3) 1回目の入札において郵便入札があり落札しない場合の再度入札は、令和8年8月19日(水)14時00分 関東補給処A2多目的室で行う。

- (4) 郵便による再度入札は、作成した入札書を小封筒に入れ小封筒表に、再度入札日、公告番号、件名を朱書きして封印し外封筒に入れ、外封筒にも、再度入札日、公告番号、件名を記載し、郵便書留等にて再度入札日前日（入札日の前日等が閉庁日の場合は、閉庁日前直近の開庁日）12時00分までに契約課に必着とする。郵送した際、その旨を確実に連絡すること。また、届いたかどうかの確認をすること。

13 違約金

落札者等が「入札及び契約心得」に従って契約の締結手続きをしない場合には、落札者等が契約締結に応じないものとみなし、落札金額に消費税相当額を加算した金額の100分の5に相当する金額を違約金として徴収し、契約者が契約を履行しない場合は、契約金額の100分の10以上の金額を違約金として徴収する。

14 入札の無効

- (1) 第2項及び第10項の参加資格のない者のした入札又は入札に関する条件に違反した入札
(2) 入札及び契約心得第3章第6項に規定する暴力団排除に関する誓約をしない場合、誓約に虚偽があった場合又は誓約に反する事態が生じた場合

15 契約書の作成

落札業者は落札決定後、契約金額により遅滞なく関東補給処標準契約書に示す契約書等を作成するものとする。なお、契約書の割印及び袋とじは実施しない。

16 その他

最低価格の入札金額が分任支出負担行為担当官が定める調査基準額を下回る場合は、入札価格の内訳書といった積算資料等の提出を求める場合があります。

積算資料等の提出に応じない場合又は不十分な場合は、その説明を求める場合があります。

積算資料等の提出・説明に応じない場合又は不十分な場合は、「契約の内容に適合した履行がなされない恐れがある」ものとして落札者とし場合があります。

品 目 等 内 訳 書

契約実施計画番号		6PQLIH000270																	
NO	調達要求番号		物品番号		単位		数量		単価	金額	銘柄		納地		指定				
			品名								使用期限等		引渡場所		検査				
			部品番号 または 規格										搬入場所		包装				
			使用器材名				仕様書番号				グループ		納期						
1	6PQG1AU0024	0001			EA	1.00								関東補給処誘導武器部		1			
			同軸メカニカル校正キット・85056Dの校正											誘導武器部 計器校正場					
			仕様書のとおり											誘導武器部 計器校正場					
					EGM-Z750001P									令和8年11月30日					
2	6PQG1AU0025	0001			EA	1.00								関東補給処誘導武器部		1			
			直流標準電圧発生器・732Bの校正											誘導武器部 計器校正場					
			仕様書のとおり											誘導武器部 計器校正場					
					EGM-Z750001P									令和8年11月30日					
3	6PQG1AU0025	0002			EA	1.00								関東補給処誘導武器部		1			
			標準抵抗器・742A-10Kの校正											誘導武器部 計器校正場					
			仕様書のとおり											誘導武器部 計器校正場					
					EGM-Z750001P									令和8年11月30日					
4	6PQG1AU0026	0001			EA	1.00								関東補給処誘導武器部		1			
			パワーセンサ・NRP-Z81の校正											誘導武器部 計器校正場					
			仕様書のとおり											誘導武器部 計器校正場					
					EGM-Z750001P									令和9年1月29日					
5	6PQG1AU0026	0002			EA	1.00								関東補給処誘導武器部		1			
			オートキャリブレーションユニット・ZV-Z54の校正											誘導武器部 計器校正場					
			仕様書のとおり											誘導武器部 計器校正場					
					EGM-Z750001P									令和9年1月29日					
6	6PQG1AU0027	0001			EA	1.00								関東補給処誘導武器部		1			
			プログラマブルRCLメータ・PM6304/023の校正											誘導武器部 計器校正場					
			仕様書のとおり											誘導武器部 計器校正場					
					EGM-Z750001P									令和8年11月30日					
7	6PQG1AU0028	0001			EA	1.00								関東補給処誘導武器部		1			
			パワーセンサ・NRP-Z56の校正											誘導武器部 計器校正場					
			仕様書のとおり											誘導武器部 計器校正場					
					EGM-Z750001P									令和8年11月30日					
8	6PQG1AU0028	0002			EA	1.00								関東補給処誘導武器部		1			
			センサーモジュール・NRP-Z37の校正											誘導武器部 計器校正場					
			仕様書のとおり											誘導武器部 計器校正場					
					EGM-Z750001P									令和8年11月30日					
9	6PQG1AU0028	0003			EA	1.00								関東補給処誘導武器部		1			
			メジャーリングレシーバ・FSMR50の校正											誘導武器部 計器校正場					
			仕様書のとおり											誘導武器部 計器校正場					
					EGM-Z750001P									令和8年11月30日					

品 目 等 内 訳 書

契約実施計画番号			6PQL1H000270							
NO	調達要求番号		物品番号	単位	数量	単価	金額	銘柄	納地	指定
	品名							使用期限等	引渡場所	検査
	部品番号 または 規格									
	使用器材名				仕様書番号					
10	6PQG1AU0029	0001		ST	1.00				関東補給処誘導武器部	1
	ブロックゲージ・B-2の校正								誘導武器部 計器校正場	
	仕様書のとおり								誘導武器部 計器校正場	
									令和8年11月30日	
11	6PQG1AU0030	0001		EA	1.00				関東補給処誘導武器部	1
	作業用標準抵抗器・CSR-103の校正								誘導武器部 計器校正場	
	仕様書のとおり								誘導武器部 計器校正場	
									令和8年11月30日	
12	6PQG1AU0031	0001		EA	1.00				関東補給処誘導武器部	1
	標準抵抗器・SR104の校正								誘導武器部 計器校正場	
	仕様書のとおり								誘導武器部 計器校正場	
									令和8年11月30日	
13	6PQG1AU0032	0001		ST	1.00				関東補給処誘導武器部	1
	重錘型圧力計・PD63の校正								誘導武器部 計器校正場	
	仕様書のとおり								誘導武器部 計器校正場	
									令和8年11月30日	
14	6PQG1AU0032	0002		ST	1.00				関東補給処誘導武器部	1
	重錘型圧力計・PD63の校正								誘導武器部 計器校正場	
	仕様書のとおり								誘導武器部 計器校正場	
									令和8年11月30日	
				- 以下余白 -						

調達要求番号：6PQG1AU0024 ほか

陸 上 自 衛 隊 仕 様 書			
物品番号	仕 様 書 番 号		
計測器の校正	EGM-Z750001P		
	防衛大臣承認	年 月 日	
	作 成	平成10年	4月21日
	変 更	令和 7年	6月16日
	作成部隊等名	関東補給処 誘導武器部	

1 総則

1.1 適用範囲

この仕様書は、陸上自衛隊関東補給処において外注する計測器（以下，“対象計測器”という。）の校正について規定する。

1.2 用語及び定義

この仕様書で用いる用語及び定義は、次によるほか、GLT-CG-Z000001、GLT-CG-Z500002、JIS Z 8103及びJIS Z 8703による。

1.2.1

検定等

計量法に基づき、公共機関などが実施する検定、比較検査及び基準器検査をいう。

1.2.2

整備諸基準等

対象計測器の校正、整備などを実施する場合の基準となる整備諸基準、計器校正等基準、米軍技術資料、計測器附属技術資料及びその他技術資料をいう。

1.2.3

校正

恒温恒湿の場所で振動、ほこり、その他、精密測定を阻害する要素がない状態において基準器を使用し、それよりも精度の低い計測器の誤差を測定して合否を判定し、必要に応じ調整又は小修理の範囲で誤差の修正を行うことをいう。

1.2.4

校正役務

契約の相手方が営業所等で実施する校正の役務、処内校正役務及び巡回校正役務をいう。

1.2.5

処内校正役務

関東補給処の処内において実施する、対象計測器の校正の役務をいう。

1.2.6

巡回校正役務

全国の部隊を巡回して実施する、対象計測器の校正の役務をいう。

1.3 引用文書

この仕様書に引用する次の文書は、この仕様書に規定する範囲内において、この仕様書の一部を成すものであり、入札書又は見積書の提出時における最新版とする。

a) 規格

JIS P 0138	紙加工仕上寸法
JIS Z 8103	計測用語
JIS Z 8703	試験場所の標準状態

b) 仕様書

GLT-CG-Z000001	陸上自衛隊装備品等一般共通仕様書
GLT-CG-Z000009	陸上自衛隊IT利用装備品等サプライチェーン・リスク対応共通仕様書
GLT-CG-Z500002	陸上自衛隊一般外注整備共通仕様書

c) **法令等**

電波法（昭和25年法律第131号）

計量法（平成4年法律第51号）

秘密保全に関する訓令（平成19年防衛省訓令第36号）

特定秘密の保護に関する訓令（平成26年防衛省訓令第64号）

特別防衛秘密の保護に関する訓令（平成19年防衛省訓令第38号）

1.4 **仕様書の優先順位**

仕様書の優先順位は、次の順位とする。

a) GLT-CG-Z500002 陸上自衛隊一般外注整備共通仕様書

b) GLT-CG-Z000001 陸上自衛隊装備品等一般共通仕様書

2 **役務に関する要求**

2.1 **一般的要求事項**

一般的要求事項は、GLT-CG-Z500002の2.1によるほか、必要により調達要領指定書によって指定する。

2.2 **IT利用装備品等サプライチェーン・リスクへの対応**

IT利用装備品等サプライチェーン・リスクへの対応は、GLT-CG-Z000009の2.2による。

2.3 **対象計測器及び数量**

対象計測器及び数量は、調達要領指定書によって指定する。

2.4 **整備の種類**

整備の種類は、GLT-CG-Z500002の2.2j)に示す“校正”とする。

2.5 **整備の作業方式**

整備の作業方式は、GLT-CG-Z500002の2.3a)に示す“標準（又は確定）作業方式”とする。

2.6 **校正作業**

校正作業は、次による。

a) 校正作業は、調達要領指定書によって指定する場合を除き、表1による。

b) 校正作業に必要な校正能力は、調達要領指定書によって指定する。

c) 対象計測器が校正不能の場合は、契約担当官等（以下、“担当官”という。）の指示を受ける。

2.7 **校正基準**

校正基準（精度、機能及び性能等）は、整備諸基準等によるものとし、調達要領指定書で指定する。

2.8 **校正役務実施場所及び実施時期**

校正役務実施場所及び実施時期は、次によるほか、調達要領指定書によって指定する。

a) 校正役務実施場所は調達要領指定書によって指定する場合を除き、契約の相手方の営業所等とする。

b) 対象計測器を指定場所から持ち出す場合は、受領書を作成した後、担当官に提出する。

c) 校正終了後、官側に対象計測器を返納する場合は、返品書及び材料使用明細書を作成した後、担当官に提出する。

2.9 **環境条件**

環境条件は、調達要領指定書によって指定する場合を除き、JIS Z 8703による。

2.10 **使用器材・機器**

校正役務に使用する器材及び機器は、調達要領指定書によって指定する場合を除き、契約の相手方が準備する。

2.11 **部品・副資材**

部品及び副資材は、調達要領指定書によって指定する場合を除き、GLT-CG-Z500002の2.9による。

2.12 **校正の表示**

校正の表示は、調達要領指定書によって指定する場合を除き、校正基準に合致した計測器は校正済ラベルを貼り付ける。校正済ラベルの様式については、社内様式とする。

2.13 整備作業間の作業中止事項

整備作業間の作業中止事項は、GLT-CG-Z500002の2.14による。

3 品質保証

監督及び検査は、担当官の定める監督・検査実施要領による。

4 出荷条件

出荷条件は、調達要領指定書によって指定する場合を除き、商慣習による。

5 その他の指示

5.1 検定等

検定等が必要な計測器は、調達要領指定書によって指定する。

5.2 無償貸付品・官給品

無償貸付品及び官給品は、調達要領指定書によって指定する場合を除き、GLT-CG-Z500002の5.1による。

5.3 提出書類

提出書類は、調達要領指定書によって指定する場合を除き、表2による。

表2-提出書類

番号	書類名	部数	提出先	提出時期	注記
1	工程表	a)	b)	契約後、速やかに。	
2	作業員名簿				
3	作業記録表			各日の作業終了後、速やかに。	
4	校正証明書 (校正結果報告書)			校正終了後	
5	試験（検査）成績書				様式を図1に示す。
6	受領書				
7	無償貸付申請書			担当官の指示による。	
8	返品書・材料使用明細書				
注 ^{a)} 部数は、調達要領指定書によって指定する。					
注 ^{b)} 提出先は、調達要領指定書によって指定する。					

5.4 添付書類

添付書類は、次による。

- 対象計測器(校正不合格の場合を含む。)1台ごとに、試験(検査)成績書を1部添付する。
- 検定等を実施した対象計測器1台ごとに、GLT-CG-Z500002の5.4.1b)に示す合格証を添付する。

5.5 秘密保全

秘密保全は、調達要領指定書によって指定する場合を除き、GLT-CG-Z500002の6.1 b), c)及びd)による。

5.6 官側の施設などへの立入

官側の施設などへの立入は、GLT-CG-Z500002の6.2による。

5.7 輸送

輸送は、GLT-CG-Z500002の7.1による。

5.8 保管の責任

保管の責任は、GLT-CG-Z500002の7.2による。

5.9 官側の支援

官側の支援は、GLT-CG-Z500002の7.3による。

5.10 支援の要請

支援の要請は、GLT-CG-Z500002の7.4による。

5.11 技術資料

技術資料は、GLT-CG-Z500002の7.5による。

5.12 携行工具及び附属品などの確認

携行工具及び附属品などの確認は、GLT-CG-Z500002の7.7による。

5.13 諸法規との関連

諸法規との関連は、GLT-CG-Z500002の7.8による。

5.14 知的財産権に関する注意

知的財産権に関する注意は、GLT-CG-Z000001の8.1による。

5.15 文書などの誤認

文書などの誤認は、GLT-CG-Z500002の7.10による。

5.16 仕様書に関する疑義

この仕様書に関する疑義は、GLT-CG-Z000001の8.3による。

表1-校正作業工程表

番号	工程	作業内容
1	入場点検 ^{a)}	対象計測器の目視点検及び構成品の欠品の有無について点検する。
2	校正	a) 基準器によって誤差を測定し、対象計測器ごとに試験（検査）成績書を作成する。校正基準に合致しない場合は、合致するように修正する。 b) トリマなどの可動部で固定が必要なものは、ペイントなどで固定する。 c) 修正に必要な範囲で、分解、清掃及び組立てを含む。 d) 校正基準に合致した場合は、校正証明書を作成する。 e) 対象計測器の測定量の値を修正できない場合（以下、“校正不合格”という。）は校正結果報告書を作成する。
注 ^{a)} 点検などの結果、事後の工程作業の継続が難しいと判断した場合は、担当官にその旨を申し出て指示を受ける。		

試験（検査）成績書

要求部隊等			実施補給処		
品名・型式			作業要求番号		
物品番号			作業命令番号		
器材番号			校正年月日		
製造所名			温度・湿度	℃	%
製造年次			有効期限	年	月 日
校正実施者	④				
試験科目	試験レンジ	試験点	測定値	公差	適用
使用基準器					
判定	合格 ・ 不合格	所見			

注記：用紙の規格は、J I S P 0 1 3 8 の A 4 とする。

図1－試験（検査）成績書の様式

調達要領指定書	調達要求書発簡番号	
	調達要求番号	6PQG1AU0024
	調達要求年月日	令和8年7月6日
	作成部課	誘導武器部
	作成年月日	令和8年6月22日
品名	同軸メカニカル校正キット・85056Dの校正	
仕様書番号	EGM-Z750001P	

指定事項：

2.3 対象計測器及び数量

品名	製造会社	型式	S/N	数量
同軸メカニカル校正キット	(株)アジレント・テクノロジー	85056D	MY44300340	1EA

2.6 校正作業

- b) 校正能力は、2.3に示す対象計測器に対する校正能力を有するものとし、人員数は社内基準とする。

2.7 校正基準

校正基準は、計測器付属技術資料によるものとし、試験項目を下表に示す。

試験項目	試験点 (試験点数)	機器精度
S11 Modelled Phase Device Part No 85056-60022 及び 85056-60023	0.045, 0.130, 0.250, 0.500, 1.000, 2.000 GHz 3.000, 4.000, 5.000, 6.000, 8.000, 10.000, 12.000 14.000, 16.000, 17.000, 18.000, 20.000 GHz 22.000, 24.000, 26.000, 28.000, 30.000, 32.000, 34.000, 36.000, 38.000, 40.000 GHz 42.000, 44.000, 46.000, 48.000, 50.000GHz 及び各機器精度の最大誤差点 (33点)	~2GHz ±0.50degree 3~20GHz ±1.25degree 22~40GHz ±1.75degree 42~50GHz ±2.25degree
S11 Return Loss Device Part No 85056-60005 及び 85056-60006 85056-6007	0.045, 0.130, 0.250, 0.500, 1.000, 2.000, 3.000, 4.000 GHz 5.000, 6.000, 8.000, 10.000, 12.000, 14.000, 16.000, 17.000, 18.000, 20.000, 22.000, 24.000, 26.000 GHz 28.000, 30.000, 32.000, 34.000, 36.000, 38.000, 40.000 GHz 42.000, 44.000, 46.000, 48.000, 50.000GHz 及び各機器精度の最大誤差点 (33点)	Log Mag Max ~4GHz -32.0000 5~26GHz -30.0000 28~40GHz -25.0000 42~50GHz -20.0000

試験項目表(続き)

試験項目	試験点 (試験点数)	機器精度
S11 Return Loss Device Part No 00901-60003 及び 00901-60004	0.045, 0.130, 0.250, 0.500, 1.000, 2.000, 3.000, 4.000 GHz 5.000, 6.000, 8.000, 10.000, 12.000, 14.000, 16.000, 17.000, 18.000, 20.000 GHz 22.000, 24.000, 26.000 GHz 28.000, 30.000, 32.000, 34.000, 36.000, 38.000, 40.000 42.000, 44.000, 46.000, 48.000, 50.000GHz 及び各機器精度の最大誤差点 (33点)	Log Mag Max ~4GHz -42.0000 5~20GHz -34.0000 22~26GHz -30.0000 28~50GHz -26.0000
S11 Modelled Phase Device Part No 85056-60020 及び 85056-60021	0.045, 0.130, 0.250, 0.500, 1.000, 2.000 GHz 3.000, 4.000, 5.000, 6.000, 8.000, 10.000, 12.000 14.000, 16.000, 17.000, 18.000, 20.000 GHz 22.000, 24.000, 26.000, 28.000, 30.000, 32.000, 34.000, 36.000, 38.000, 40.000 GHz 42.000, 44.000, 46.000, 48.000, 50.000GHz 及び各機器精度の最大誤差点 (33点)	~2GHz ±0.50degree 3~20GHz ±1.25degree 22~40GHz ±1.50degree 42~50GHz ±2.00degree

2.8 校正役務実施場所及び実施時期

実施時期は誘導武器部との調整による。

5.3 提出書類

提出書類は、下表に示す。

書類名	部数	提出先	提出時期
校正証明書 (校正結果報告書)	1	検査官	納品時
受領書	1	物品管理官	受渡時
納品書	1	検査官	納品時

5.7 輸送

対象計測器の輸送は、契約の相手方が担任する。

調達要領指定書	調達要求書発簡番号	
	調 達 要 求 番 号	・6PQG1AU0025-0001
	調 達 要 求 年 月 日	・ 令和8年7月6日 ・
	作 成 部 課	誘 導 武 器 部
	作 成 年 月 日	令和8年6月22日
品 名	直流標準電圧発生器・732Bの校正	
仕 様 書 番 号	EGM-Z750001P	

指定事項：

2.3 対象計測器及び数量

品 名	製造会社	型 式	S/N	数 量
直流標準電圧発生器	(株)フルーク	732B	7937005	1EA

2.6 校正作業

b) 校正能力は、2.3に示す対象計測器に対する校正能力を有するものとする。

2.7 校正基準

校正基準は、計測器付属技術資料によるものとし、試験項目を下表に示す。

試験項目	試験点 (試験点数)	校正の不確かさ
電圧値	10V (1点)	1ppm (95% Confidence Level)

2.8 校正役務実施場所及び実施時期

実施時期は誘導武器部との調整による。

5.3 提出書類

提出書類は、下表に示す。

書類名	部数	提出先	提出時期
校正証明書 (校正結果報告書)	1	検査官	納品時
受領書	1	物品管理官	受渡時
納品書	1	検査官	納品時

5.7 輸送

対象計測器の輸送は、契約の相手方が担任する。

調達要領指定書	調達要求書発簡番号	
	調 達 要 求 番 号	6PQG1AU0025-0002
	調 達 要 求 年 月 日	令和8年7月6日
	作 成 部 課	誘 導 武 器 部
	作 成 年 月 日	令和8年6月22日
品 名	標準抵抗器・742A-10Kの校正	
仕 様 書 番 号	EGM-Z750001P	

指定事項：

2.3 対象計測器及び数量

品 名	製造会社	型 式	S/N	数 量
標準抵抗器	(株)フルーク	742A-10K	5096035	1EA

2.6 校正作業

b) 校正能力は、2.3に示す対象計測器に対する校正能力を有するものとする。

2.7 校正基準

校正基準は、計測器附属技術資料によるものとし、試験項目を下表に示す。

試験項目	試験点 (試験点数)	校正の不確かさ
抵抗値	10KΩ (1点)	2ppm (95% Confidence Level)

2.8 校正役務実施場所及び実施時期

実施時期は誘導武器部との調整による。

5.3 提出書類

提出書類は、下表に示す。

書類名	部数	提出先	提出時期
校正証明書 (校正結果報告書)	1	検査官	納品時
受領書	1	物品管理官	受渡時
納品書	1	検査官	納品時

5.7 輸送

対象計測器の輸送は、契約の相手方が担任する。

調達要領指定書	調達要求書発簡番号	
	調達要求番号	6PQG1AU0026-0001
	調達要求年月日	令和8年7月6日
	作成部課	誘導武器部
	作成年月日	令和8年6月22日

品名	パワーセンサ・NRP-Z81の校正
----	-------------------

仕様書番号	EGM-Z750001P
-------	--------------

指定事項：

2.3 対象計測器及び数量

品名	製造会社	型式	S/N	数量
パワーセンサ	㈱ローデ・シュワルツ・ジャパン	NRP-Z81	100534	1EA

2.6 校正作業

b) 校正能力は、2.3に示す対象計測器に対する校正能力を有するものとする。

2.7 校正基準

校正基準は、計測器付属技術資料によるものとし、試験項目を下記に示す。

試験項目	試験点 (試験点数)	機器精度
Absolute Accuracy of Sensor Test level -10dBm	50MHz, 0.1GHz~0.5GHz (各 0.1GHz step) 0.72GHz, 1GHz~ 18GHz (各 1GHz) step (24 点)	Calibration Factor (%) の値づけを行い、製品内蔵の EPROM へ書き込む事
Linearity of Sensor Frequency 50MHz Ref. level -10dBm	-30, 27, -23, -20, -18, -15, -12, -9, -6, -3, 0, 3, 5, 7, 9, 11, 13, 15, 17, 18, 19, 20dBm (22 点)	-30dB~-12dBm ±0.089dBm -9dB~20dBm ±0.086dBm
Reflection Coefficient of Sensor	50MHz, 0.1GHz~0.5GHz (各 0.1GHz step) 0.72GHz, 1GHz~ 18GHz (各 1GHz step) (24 点)	50MHz~2GHz 0.057 3GHz~8GHz 0.089 9GHz~18GHz 0.110

2.8 校正役務実施場所及び実施時期

実施時期は誘導武器部との調整による。

5.3 提出書類

提出書類は、下表に示す。

書類名	部数	提出先	提出時期
校正証明書（校正結果報告書）	1	検査官	納品時
受領書	1	物品管理官	受渡時
納品書	1	検査官	納品時

5.7 輸送

対象計測器の輸送は、契約の相手方が担任する。

調達要領指定書	調達要求書発簡番号	
	調 達 要 求 番 号	6PQG1AU0026-0002
	調 達 要 求 年 月 日	令和8年7月6日
	作 成 部 課	誘 導 武 器 部
	作 成 年 月 日	令和8年6月22日
品 名	オートキャリブレーションユニット・ZV-Z54の校正	
仕 様 書 番 号	EGM-Z750001P	

指定事項：

2.3 対象計測器及び数量

品 名	製造会社	型 式	S/N	数 量
オートキャリブレーションユニット	㈱ロード・シュワルツ・ジャパン	ZV-Z54	100073	1EA.

2.6 校正作業

b) 校正能力は、2.3に示す対象計測器に対する校正能力を有するものとする。

2.7 校正基準

校正基準は、計測器付属技術資料によるものとし、試験項目を下表に示す。

試験項目	試験点 (試験点数)	機器精度
Directivity	10MHz to 20GHz	>36dB
	20GHz to 40GHz	>30dB
Source Match	10MHz to 700MHz	>30dB
	700MHz to 20GHz	>34dB
	20GHz to 40GHz	>30dB
Reflection Tracking	10MHz to 700MHz	>0.15dB
	700MHz to 8GHz	>0.1dB
	8GHz to 40GHz	>0.15dB
Load Match	10MHz to 20GHz	>36dB
	20GHz to 40GHz	>30dB
Transmission Tracking	10MHz to 700MHz	>0.15dB
	700MHz to 8GHz	>0.1dB
	8GHz to 40GHz	>0.15dB

2.8 校正役務実施場所及び実施時期

実施時期は誘導武器部との調整による。

5.3 提出書類

提出書類は、下表に示す。

書類名	部数	提出先	提出時期
校正証明書（校正結果報告書）	1	検査官	納品時
受領書	1	物品管理官	受渡時
納品書	1	検査官	納品時

5.7 輸送

対象計測器の輸送は、契約の相手方が担任する。

調達要領指定書	調達要求書発簡番号	
	調 達 要 求 番 号	・ 6 P Q G 1 A U 0 0 2 7 ・
	調 達 要 求 年 月 日	、 令和8年7月6日
	作 成 部 課	誘 導 武 器 部
	作 成 年 月 日	、 令和8年6月22日
品 名	プログラマブルRCLメータ・PM6304/023の校正.	
仕 様 書 番 号	・ E G M - Z 7 5 0 0 0 1 P	

指定事項：

2.3 対象計測器及び数量

品 名	製造会社	型 式	器材番号	数 量
プログラマブル RCLメータ	(株)フルーク	PM6304 /023	L0778026	1EA

2.6 校正作業

b) 校正能力は、2.3に示す対象計測器に対する校正能力を有するものとする。

2.7 校正基準

校正基準は、計測器付属技術資料によるものとし、試験項目を下表に示す。

a) Test Signal Voltage

試験項目	Test Signal (Level or Frequency)	Min	Max
DCV	Low	288mV	312mV
	Normal	0.96V	1.04V
	High	1.92V	2.08V
ACV (Test Signal Frequency:1kHz)	Low	48mV	52mV
	Normal	0.98V	1.02V
	High	1.96V	2.04V
Test Signal Frequency (Test Signal Level:Normal)	100Hz	99.99Hz	100.01Hz
	1kHz	999.90Hz	1000.1Hz
	10kHz	9.999kHz	10.001kHz
	100kHz	99.99kHz	100.01kHz

b) Resistance Measurement

Frequency	Input	Min	Max
DC	10 Ω	9.9899 Ω	10.011 Ω
DC	100 Ω	99.899 Ω	100.11 Ω
DC	1k Ω	998.99 Ω	1.0011k Ω
DC	10k Ω	9.9899k Ω	10.011k Ω
100Hz	10 Ω	9.9899 Ω	10.011 Ω
100Hz	100 Ω	99.899 Ω	100.11 Ω
100Hz	1k Ω	998.99 Ω	1.0011k Ω
100Hz	10k Ω	9.9899k Ω	10.011k Ω
1kHz	10 Ω	9.9899 Ω	10.011 Ω
1kHz	100 Ω	99.899 Ω	100.11 Ω
1kHz	1k Ω	998.99 Ω	1.0011k Ω
1kHz	10k Ω	9.9899k Ω	10.011k Ω

c) Capacitance Measurement

Frequency	Input	Min	Max
1kHz	10nF	9.9899nF	10.011nF
10kHz	10nF	9.9899nF	10.011nF

2.8 校正役務実施場所及び実施時期

実施時期は誘導武器部との調整による。

5.3 提出書類

提出書類は、下表に示す。

書類名	部数	提出先	提出時期
校正証明書 (校正結果報告書)	1	検査官	納品時
受領書	1	物品管理官	受渡時
納品書	1	検査官	納品時

5.7 輸送

対象計測器の輸送は、契約の相手方が担任する。

調達要領指定書	調達要求書発簡番号	
	調 達 要 求 番 号	6PQG1AU0028-0001
	調 達 要 求 年 月 日	令和8年7月6日
	作 成 部 課	誘 導 武 器 部
	作 成 年 月 日	令和8年6月22日
品 名	パワーセンサ・NRP-Z56の校正	
仕 様 書 番 号	EGM-Z750001P	

指定事項:

2.3 対象計測器及び数量

品 名	製造会社	型 式	S/N	数 量
パワーセンサ	(株)ロード・シュワルツ・ジャパン	NRP-Z56	101738	1EA.

2.6 校正作業

b) 校正能力は、2.3に示す対象計測器に対する校正能力を有するものとする。

2.7 校正基準

校正基準は、計測器付属技術資料によるものとし、試験項目を下表に示す。

試験項目	試験点 (試験点数)	機器精度
Absolute Accuracy of Sensor	0.00, 0.01, 0.05, 0.1, 0.5, GHz 1.0GHz~50.0GHz(各1.0GHzステップ) (55点)	Calibration Factor(%) の値づけを行い、製品 内蔵の EPROMへ書き込 む事
Linearity of Sensor	50MHz、Ref Level 0dBm -3, 4, 6, 8, 10, 12, 14, dBm 17dBm~21dBm(各1dBmステップ) (12点)	±0.008dB

試験項目表（続き）

試験項目	試験点（試験点数）	機器精度
Reflection Coefficient of Sensor	0.00, 0.01, 0.05, 0.1, 0.5GHz	0～0.1GHz ±0.0191dB
		0.5～2GHz ±0.0335dB
	1.0GHz～50.0GHz (各 1.0GHz ステップ)	3～12GHz ±0.07dB
		13～18GHz ±0.084dB
		19～26GHz ±0.113dB
		27～40GHz ±0.137dB
	(55 点)	41～50GHz ±0.147dB

2.8 校正役務実施場所及び実施時期

実施時期は誘導武器部との調整による。

5.3 提出書類

提出書類は、下表に示す。

書類名	部数	提出先	提出時期
校正証明書（校正結果報告書）	1	検査官	納品時
受領書	1	物品管理官	受渡時
納品書	1	検査官	納品時

5.7 輸送

対象計測器の輸送は、契約の相手方が担任する。

調達要領指定書	調達要求書発簡番号	
	調達要求番号	6PQG1AU0028-0002
	調達要求年月日	令和8年7月6日
	作成部課	誘導武器部
	作成年月日	令和8年6月22日
品名	センサーモジュール・NRP-Z37の校正	
仕様書番号	EGM-Z750001P	

指定事項：

2.3 対象計測器及び数量

品名	製造会社	型式	S/N	数量
センサーモジュール	(株)ローデ・シュワルツ・ジャパン	NRP-Z37	100230	1EA

2.6 校正作業

b) 校正能力は、2.3に示す対象計測器に対する校正能力を有するものとする。

2.7 校正基準

校正基準は、計測器付属技術資料によるものとし、試験項目を下表に示す。

試験項目	試験点 (試験点数)	機器精度
Absolute Accuracy of Power Sensor Module	Test Level 0dBm 100KHz、500KHz、1MHz、3MHz、5MHz、10MHz、50MHz、100MHz、500MHz、1.0～26.5GHz (0.5GHz step) (61点)	Calibration factor の値づけを行い結果を製品内蔵の EEROM へ書き込み実施
Linearity of Power Sensor Module	50MHz、Ref Level 0dBm 3、10、12、14、16、18、20、21、22、23、24、25、26dBm (13点)	±0.022 dB

試験項目表(続き)

試験項目	試験点 (試験点数)	機器精度
Reflection Coefficient of Power Sensor Module	Test Level 0dBm	0.01~2.0GHz
	10MHz、50MHz、100MHz、500MH、	0.061
	1.0~26.5 GHz (0.5GHz step)	2.5~4.0GHz
	(56点)	0.068
		4.5~12.0GHz
		0.085
		12.5~18.0GHz
		0.105
		18.5~26.5GHz
		0.16

2.8 校正役務実施場所及び実施時期

実施時期は誘導武器部との調整による。

5.3 提出書類

提出書類は、下表に示す。

書類名	部数	提出先	提出時期
校正証明書 (校正結果報告書)	1	検査官	納品時
受領書	1	物品管理官	受渡時
納品書	1	検査官	納品時

5.7 輸送

対象計測器の輸送は、契約の相手方が担任する。

調達要領指定書	調達要求書発簡番号	
	調達要求番号	6PQG1AU0028-0003
	調達要求年月日	令和8年7月6日
	作成部課	誘導武器部
	作成年月日	令和7年6月22日
品名	メジャーリングレシーバ・FSMR50の校正	
仕様書番号	EGM-Z750001P	

指定事項

2.3 対象計測器及び数量

品名	製造会社	型式	S/N	数量
メジャーリング レシーバ	(株)ローデ・シュワルツ・ ジャパン	FSMR50	101136	1EA

2.6 校正作業

b) 校正能力は、2.3に示す対象計測器に対する校正能力を有するものとする。

2.7 校正基準

校正基準は、計測器付属技術資料によるものとし、試験項目を下記に示す。

試験項目	試験点 (試験点数)	機器精度
Checking the reference frequency accuracy	Internal 10MHz	+1.00Hz to -1.00Hz
FSMR-B2 Immunity to interference, YIG STATE ON	0.01 to 8.0GHz (10POINT) 7.0GHz to 50.0GHz (13POINT) 2sd image (14POINT) 3sd image (5POINT) 1st IF 2sd IF (2POINT)	0.59dB to 3.05dB 0.73dB to 3.05dB DLL 55dB to 70dB DLL 55dB to 70dB DLL 70dB DLL 70dB
Residual response	0 to 3.6GHz (5POINT) 25.175MHz to 3415.200MHz (31POINT)	0.4dBm to 2.7dBm DL -103dBm
Third-order intercept point (TOI) < 8 GHz	0.01 to 8.0GHz (8POINT) 10.15MHz to 10.25MHz	0.28dB to 3.06dB +17.0dBm

試験項目表 (続き)

試験項目	試験点 (試験点数)	機器精度
Third-order intercept point (TOI) <8 GHz, YIG STATE ON	0.01 to 8.0GHz (8POINT)	0.28dB to 3.06dB
Third-order intercept point (TOI) >8 GHz	7.0 to 40GHz (15POINT)	0.56dBm to 3.08dBm
Third-order intercept point (TOI) >8 GHz, YIG STATE ON	7.0 to 40GHz (15POINT)	0.56dBm to 3.08dBm
Second harmonic intercept (SHI)	0.01 to 8.0GHz (9POINT) 10.1 to 1749.9MHz (10POINT)	0.6dB to 2.7dB DLL 35.0dBm to 52.0dBm
Resolution Bandwidths		
Bandwidths switching error	50.0MHz to 100Hz (13POINT)	0.5dB to 0.1dB
Bandwidths error (-3dB)	50.0MHz to 100Hz (14POINT)	±20% to ±3%
Shapefaktor (-60dB/-3dB)	10MHz to 100Hz (12POINT)	DUL 6 to 12
FFT filters		
FFT Bandwidth switching error	3kHz to 100Hz (3POINT)	DL 0.2dB
Functional test video bandwidth	function	pass
Displayed averaged noise level (DANL)	20Hz to 90Hz FFT (2POINT) 900Hz to 999Hz NORM (4POINT) 10Hz to 50GHz	DUL -90dBm to -110dBm DUL -110dBm to -130dBm
FSMR-B2 Displayed averaged noise level (DANL) YIG STATE ON	3.6MHz to 50GHz	

試験項目表(続き)

試験項目	試験点 (試験点数)	機器精度
Reference error at 128 MHz and frequency response<8GHz		
Reference error at 128 MHz	128MHz	DL 0.20dB
frequency response<8GHz	0.02kHz to 10MHz 10dB	$\pm 0.5\text{dB}$
	DC to 8GHz 10dB	$\pm 1.0\text{dBm}$
	DC to 8GHz 15dB	$\pm 1.5\text{dB}$
	DC to 8GHz 20dB	$\pm 1.5\text{dB}$
	DC to 8GHz 40dB	$\pm 1.5\text{dB}$
FSMR-B2 frequency response<8GHz YIG State ON	3.6GHz to 8GHz	$\pm 1.5\text{dBm}$
Frequency response>8GHz	8GHz to 50GHz 10dB 8GHz to 50GHz 15dB 8GHz to 50GHz 20dB 8GHz to 50GHz 40dB	$\pm 1.5\text{dBm}$
FSMR-B2 Frequency response>8GHz YIG State ON		
RF attenuation 10dB, DC	8GHz to 50GHz 10dB	$\pm 2\text{dB}$
Display non linearity	0 to -90dB RBW500Hz	$\pm 0.2\text{dB}$
	0 to -70dB RBW30kHz	$\pm 0.1\text{dB}$
	0 to -70dB RBW100kHz	$\pm 0.1\text{dB}$
	0 to -70dB RBW300kHz	$\pm 0.2\text{dB}$
	0 to -50dB RBW20MHz	$\pm 0.5\text{dB}$
Attenuator switching uncertainty	5 to 75dB	$\pm 0.2\text{dB}$
Uncertainty of reference level setting	-10 to -19dBm	$\pm 1.5\text{dB}$
	0 to -50dBm	$\pm 1.5\text{dB}$
Spectral purity (SSB phase noise)	Carrier 640.0MHz 1.0MHz to 90Hz	DUL -140 to -98dbc

試験項目表(続き)

試験項目	試験点 (試験点数)	機器精度
VSWR at RF input, f=30MHz		
RF attenuation 10dB	30.0MHz	DUL 1.06swr
RF attenuation 20dB	30.0MHz	DUL 1.06swr
RF attenuation 30dB	30.0MHz	DUL 1.06swr
RF attenuation 40dB	30.0MHz	DUL 1.06swr
RF attenuation 50dB	30.0MHz	DUL 1.06swr
VSWR at RF input		
RF attenuation 0dB, DC coupled	10MHz to 40GHz	1.8 to 3.0swr
RF attenuation 10dB, DC coupled	10MHz to 40GHz	1.1 to 2.3swr
RF attenuation 20dB, DC coupled	10MHz to 40GHz	1.05 to 2.5swr
RF attenuation 30dB, DC coupled	10MHz to 40GHz	1.05 to 2.3swr
RF attenuation 40dB, DC coupled	10MHz to 40GHz	1.05 to 2.5swr
RF attenuation 50dB, DC coupled	10MHz to 40GHz	1.05 to 2.3swr
General function tests	Self test successful Calibration successful	Pass Pass
Displayed averaged noise level (DANL), Preamplifier ON (FSU-B24)	0.1 to 10.1MHz 20MHz to 50GHz	-140 to -161dBm -140 to -161dBm
Displayed averaged noise level (DANL), Preamplifier ON (FSU-B24) YIG ON	3.6GHz to 50GHz	-142 to -162dBm
Reference error at 128MHz and Frequency response (FSU-B24) f < 3.6GHz		
Reference error at 128MHz	128MHz	DL 0.30dB

試験項目表(続き)

試験項目	試験点 (試験点数)	機器精度
Frequency response	DC to 4.1GHz	$\pm 0.6\text{dB}$
Frequency response(FSU-B24) $f > 3.6\text{GHz}$	3.6GHz to 50GHz	± 2 to 3.5dB
Frequency response(FSU-B24) $f > 3.6\text{GHz}$, Preamp ON, YIG ON	3.6GHz to 50GHz	± 2.5 to 4.0dB
Ext. Generator Control	2GHz 2MHz FSP-B10 functional test	Max. 4.0dB Max. 4.0dB pass
Audio Input: DC Measurement Uncertainty		
Range 4V	4.00V 0.4V -4.00V -0.40V	DL $\pm 0.025\text{V}$ DL $\pm 0.007\text{V}$ DL $\pm 0.025\text{V}$ DL $\pm 0.007\text{V}$
Range 0.4V	4.00V 0.4V -4.00V -0.40V	DL $\pm 0.0030\text{V}$ DL $\pm 0.0015\text{V}$ DL $\pm 0.0030\text{V}$ DL $\pm 0.0015\text{V}$
Audio Input: DC Offset	4.00V 0.40V	$\pm 5.00\text{mV}$ $\pm 1.00\text{mV}$
Audio Input: AC Measurement Uncertainty		
Range 4V	0.02kHz to 100kHz 3.00V(4POINT) 300Hz to 1MHz 2.50V(2POINT) 300kHz to 1kHz 0.30V(2POINT)	DL 0.030V DL 0.050 to 0.125V DL 0.0016 to 0.0001V
Range 0.4V	1kHz to 1MHz 0.30V(5POINT) 300kHz to 1kHz 0.10V(2POINT)	DL 0.003 to 0.015V DL 0.002 to 0.005V
Audio Input: Residual Noise	4.00V 0.40	DUL 0.250V DUL 0.025V

試験項目表(続き)

試験項目	試験点 (試験点数)	機器精度
Audio Input: Inherent Total Harmonic Distortion	0.10 to 100.00kHz 3.0V(4POINT) 20.00 to 100.00kHz 0.6V(2POINT) 20.00 to 100.00kHz 0.3V(2POINT)	DL -60dB DL -60dB DL -54dB
Audio input: Frequency Measurement Uncertainty	0.02 to 990.00 kHz (7POINT) 0.02 to 300.00 kHz (2POINT)	DLL 0.02 to 3.0010Hz DLL 0.0200 to 3.0003Hz
Audio input: THD Measurement Uncertainty	1.00kHz 1Vrms 2.00kHz 0.100Vrms 1.00kHz 1Vrms 2.00 to 10.00 kHz (4POINT) 0.10 to 100.00 1.00Vrms 0.20 to 200.00kHz (3POINT)	DLL -20 $\pm$ 0.54 DLL -40 $\pm$ 0.50 DLL -40 $\pm$ 0.50
Audio input: SINAD Measurement Uncertainty	1.00kHz 1.0Vrms 0.10 to 200.00kHz (4POINT)	DLL -40 $\pm$ 0.50
Audio input: Audio filters		
HIGHPASS 50Hz	0.20kHz HIGHPASS none 0.20kHz HIGHPASS 0.050kHz 0.02kHz HIGHPASS 0.050kHz	Reference DLL -1.0% DUL -16.0 $\pm$ 1.0dB
HIGHPASS 300Hz	1.00kHz HIGHPASS none 1.00kHz HIGHPASS 0.300kHz 0.10kHz HIGHPASS 0.300kHz	Reference DLL -1.0% DUL -20.0 $\pm$ 2.0dB
LOWPASS 3kHz	1.00kHz LOWPASS none 1.00kHz LOWPASS 3.000kHz 6.00kHz LOWPASS 3.000kHz	Reference DLL -1.0% DUL -30.0 $\pm$ 1.0dB
LOWPASS 15kHz	10.00kHz LOWPASS none 10.00kHz LOWPASS 15.000kHz 30.00kHz LOWPASS 15.000kHz	Reference DLL -1.0% DUL -30.0 $\pm$ 1.0dB
LOWPASS 50Hz	10.00kHz LOWPASS none 10.00kHz LOWPASS 100.000kHz 200.00kHz LOWPASS 100.000kHz	Reference DLL -1.0% DUL -13.3 $\pm$ 1.0dB
Deemphasis	1.00kHz DEEMPHASIS none 6.366kHz DEEMPHASIS 25.0ns 3.183 kHz DEEMPHASIS 50.0ns 2.122 kHz DEEMPHASIS 75.0ns 0.2122 kHz DEEMPHASIS 750.0ns	-3.0 $\pm$ 1dB -3.0 $\pm$ 1dB -3.0 $\pm$ 1dB -3.0 $\pm$ 1dB -3.0 $\pm$ 1dB

試験項目表(続き)

試験項目	試験点 (試験点数)	機器精度
AM: Modulation Depth Uncertainty		
Carrier 12.5MHz	1.00kHz depth 5.00 to 99.00%(3POINT) 90.00kHz depth 5.00 to 99.00%(3POINT) 150.00kHz depth 5.00 to 99.00%(3POINT)	Depth $\pm 1\%$ Depth $\pm 1\%$ Depth $\pm 1\%$
Carrier 100kHz	1.00kHz depth 5.00 to 99.00%(3POINT)	Depth $\pm 1.5\%$
AM: Modulation Flatness		
Carrier 12.5MHz	50Hz to 50.00kHz depth 50.00%(4POINT) 100kHz depth 50.00%(4POINT)	reference $\pm 0.30\%$ $\pm 0.80\%$
Carrier 100kHz	1.00kHz depth 50.00% 50.00Hz depth 50.00% 10.00kHz depth 50.00%	Reference $\pm 0.30\%$ $\pm 0.30\%$
AM: THD		
Carrier 12.5MHz	50.00Hz to 10.00kHz depth 99.00%(4POINT)	DUL-50: 50dB
Carrier 100kHz	50.00Hz depth 99.00% 1.00kHz depth 5.00% 1.00kHz depth 99.00% 10.00kHz depth 99.00%	DUL-50: 50dB DUL-50: 50dB DUL-50: 50dB DUL-50: 50dB
AM: FM rejection	0.10MHz FM5kHz 600.00MHz FM50.0kHz	DUL 0.20% DUL 0.20%
AM: Residual AM	0.30b to 3000.00MHz	DUL 0.01%
FM: FM Deviation Uncertainty fin<10MHz		
Carrier 200kHz	1.00kHz Deviation 5.52kHz 10.00kHz Deviation 55.20kHz	$\pm 1\%$ $\pm 1\%$
FM: FM Deviation Uncertainty fin>=10MHz		
Carrier 600MHz	1.00kHz Deviation 5.52kHz 10.00kHz Deviation 55.20kHz 100.00kHz Deviation 552.00kHz 200.00kHz Deviation 481.00kHz	$\pm 1\%$ $\pm 1\%$ $\pm 1\%$ $\pm 1\%$

試験項目表(続き)

試験項目	試験点 (試験点数)	機器精度
FM: AM rejection		
Carrier 200kHz	1.00kHz depth 50.00%	DUL 20.00Hz
Carrier 12.5MHz	1.00kHz depth 50.00%	DUL 20.00Hz
FM: Residual FM	0.30MHz	DUL 1.00Hz
	1000.00MHz	DUL 1.00Hz
	3000.00MHz	DUL 2.50Hz
FM: THD <10MHz		
Carrier 200kHz	1.00 to 10.00kHz Deviation 50.00kHz (3POINT)	DUL -50.50dB
FM: THD		
Carrier 315MHz	1.0 to 100.0kHz Deviation 50.00kHz (2POINT)	DUL -60.00dB
	1.0 to 100.0kHz Deviation 525.00kHz (4POINT)	DUL -50.50dB
Level Linearity	-6.00 to -120.00dB (23POINT)	DL 0.013 to 0.070dB
Inputs and outputs		
Power Reference	50.0MHz	±0.0518dB

2.8 校正役務実施場所及び実施時期

実施時期は誘導武器部との調整による。

5.3 提出書類

提出書類は、下表に示す。

書類名	部数	提出先	提出時期
校正証明書 (校正結果報告書)	1	検査官	納品時
受領書	1	物品管理官	受渡時
納品書	1	検査官	納品時

5.7 輸送

対象計測器の輸送は、契約の相手方が担任する。

調達要領指定書	調達要求書発簡番号	
	調 達 要 求 番 号	6PQG1AU0029
	調 達 要 求 年 月 日	令和8年7月6日
	作 成 部 課	誘 導 武 器 部
	作 成 年 月 日	令和8年6月22日
品 名	ブロックゲージ・B-2の校正	
仕 様 書 番 号	EGM-Z750001P	

指定事項

2.3 対象計測器及び数量

品 名	製造会社	型 式	S/N	数 量
ブロックゲージ	㈱津上	B-2	7982	1ST

2.6 校正作業

b) 校正能力は、2.3に示す校正対象品目に対する校正能力を有するものとする。

2.7 校正基準

校正基準は、計測器付属技術資料によるものとし、試験項目を下記に示す。

試験項目	試験点 (試験点数)	等 級
寸法平行度	1.005～100mmの103個 (103点)	0級

2.8 校正役務実施場所及び実施時期

実施時期は誘導武器部との調整による。

5.3 提出書類

提出書類は、下表に示す。

書類名	部数	提出先	提出時期
校正証明書 (校正結果報告書)	1	検査官	納品時
受領書	1	物品管理官	受渡時
納品書	1	検査官	納品時

5.7 輸送

対象計測器の輸送は、契約の相手方が担任する。

調達要領指定書	調達要求書発簡番号	
	調達要求番号	6PQG1AU0030
	調達要求年月日	令和8年7月6日
	作成部課	誘導武器部
	作成年月日	令和8年6月22日
品名	作業用標準抵抗器・CSR-103の校正	
仕様書番号	EGM-Z750001P	

指定事項：

2.3 対象計測器及び数量

品名	製造会社	型式	S/N	数量
作業用 標準抵抗器	㈱アルファ・エレクトロニクス	CSR-103	C14091	1EA

2.6 校正作業

b) 校正能力は、2.3 に示す対象計測器に対する校正能力を有するものとする。

2.7 校正基準

校正基準は、計測器付属技術資料によるものとし、試験項目を下記に示す。

試験項目	試験点 (試験点数)	機器精度
抵抗値	10KΩ (1点)	±5ppm

2.8 校正役務実施場所及び実施時期

実施時期は誘導武器部との調整による。

5.3 提出書類

提出書類は、下表に示す。

書類名	部数	提出先	提出時期
校正証明書 (校正結果報告書)	1	検査官	納品時
受領書	1	物品管理官	受渡時
納品書	1	検査官	納品時

5.7 輸送

対象計測器の輸送は、契約の相手方が担任する。

調達要領指定書	調達要求書発簡番号	
	調達要求番号	6PQG1AU0031
	調達要求年月日	令和8年7月6日
	作成部課	誘導武器部
	作成年月日	令和8年6月22日
品名	標準抵抗器・SR104の校正	
仕様書番号	EGM-Z750001P	

指定事項：

2.3 対象計測器及び数量

品名	製造会社	型式	S/N	数量
標準抵抗器	(株)E. S. I	SR104	934007	1EA

2.6 校正作業

b) 校正能力は、2.3に示す対象計測器に対する校正能力を有するものとする。

2.7 校正基準

校正基準は、計測器付属技術資料によるものとし、試験項目を下表に示す。

試験項目	試験点 (試験点数)	機器精度
抵抗値	1.0 k Ω (1点)	初期確度 ± 0.3 ppm 安定度 ± 0.5 ppm/年

2.8 校正役務実施場所及び実施時期

実施時期は誘導武器部との調整による。

5.3 提出書類

提出書類は、下表に示す。

書類名	部数	提出先	提出時期
校正証明書 (校正結果報告書)	1	検査官	納品時
受領書	1	物品管理官	受渡時
納品書	1	検査官	納品時

5.7 輸送

対象計測器の輸送は、契約の相手方が担任する。

調達要領指定書	調達要求書発簡番号	
	調 達 要 求 番 号	6PQG1AU0032
	調 達 要 求 年 月 日	令和8年7月6日
	作 成 部 課	誘 導 武 器 部
	作 成 年 月 日	令和8年6月22日

品 名	重錘型圧力計・PD63の校正他1件
-----	-------------------

仕 様 書 番 号	EGM-Z750001P
-----------	--------------

指定事項：

2.3 対象計測器及び数量

品 名	製造会社	型 式	S/N	数 量
重錘型 圧力計	(株)長野計器	PD63	60014	1ST(セット内訳：本体 1台、重錘 Kg 及び MPa 各 1セット)
重錘型 圧力計	(株)長野計器	PD6.3	60125	1ST(セット内訳：本体 1台、重錘 Kg 及び MPa 各 1セット)

2.6 校正作業

- b) 校正能力は、2.3 に示す対象計測器に対する校正能力を有するものとする。

2.7 校正基準

校正基準は、計測器附属技術資料によるものとし、試験項目は次による。

- 校正方法 比較校正
- 分解、調整及びパッキン、Oリングの交換
- 圧力値の校正 任意の箇所 MPa 各5点、kgf/cm²各5点（ただし、全ての重りを組み合わせて使用する事）
- 機器精度 $\pm 0.2\%$

2.8 校正役務実施場所及び実施時期

実施時期は誘導武器部との調整による。

5.3 提出書類

提出書類は、下表に示す。

書類名	部数	提出先	提出時期
校正証明書（校正結果報告書）	1	検査官	納品時
受領書	1	物品管理官	受渡時
納品書	1	検査官	納品時

5.7 輸送

対象計測器の輸送は、契約の相手方が担任する。

委 任 状 (入 札 等)

陸上自衛隊 関東補給処
調達会計部長 青木 哲也 殿

住 所
会 社 名
代表者名
担当者名
連 絡 先

令和 年度の入札等について、入札書又は見積書の提出に関し、

令和 年 月 日から令和 年 月 日までの間、

を代理人と定め、下記の権限を委任します。

なお、委任解約した場合には連署の上、お届けします。

記

- 1 入札書提出の件
- 2 見積書提出の件
- 3 その他上記委任事項に関する一切の件

令和 年 月 日

委任者

受任者

(注) 押印を省略する場合には担当者名及び連絡先を記載すること。

承認申請

再委託書

~~届出~~

発簡番号

令和 年 月 日

分任支出負担行為担当官

陸上自衛隊関東補給処

調達会計部長 青木 哲也 殿

住 所

会 社 名

代表者名

担当者名

連絡先

1 _____ を再委託者として貴部発注

調 達 要 求 番 号 : _____

契約番号契約年月日 : _____

品 名 数 量 : _____

に関する契約について別紙のとおり再委託するため承認願います。

~~お届けします。~~

2 令和 8 年度分

承 認 書

調 達 要 求 番 号 :

契約番号契約年月日 :

品 名 数 量 :

の契約に係る事項について
条件を付して承認する。

に再委託することを下記

記

承認番号

再委託第 号

令和 年 月 日

分任支出負担行為担当官

陸上自衛隊関東補給処

調達会計部長 青木 哲也

注 : 1 押印を省略する場合には担当者名及び連絡先を記載すること

2 不要の箇所は抹消すること

- 1 再委託を行わせようとする者の名称、所在地、代表者名、担当者名、連絡先、資本金、営業状況、生産設備及び従業員の概要並びにその選定理由
- 2 再委託を必要とする理由
- 3 再委託の範囲
- 4 再委託部分にかかる契約金額又は見積額
- 5 契約相手方と再委託を行わせようとする者との再委託部分に係る納入条件（納期、納入場所等）
- 6 その他必要と認める事項

注 年度区分における届け出は、項目 1，2，3 とする。

入 札 書

金額¥

品目別

(消費税及び地方税額を含まない)

品 名	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額
同軸メカニカル校正キット・8505 6Dの校正	ほか	13 件	内訳書のとおり		
	以下余白				
納 入 場 所	関東補給処 誘導武器部		納 期	令和8年11月30日～ 令和9年1月29日	
入 札 保 証 金	免 除	入札書有効期間			

上記の公告又は通知に対して「入札及び契約心得」及び「標準契約書」の契約条項等を承諾のうえ入札いたします。

また、当社(私(個人の場合)、当団体(団体の場合))は、「入札及び契約心得」に示された暴力団排除に関する誓約事項について誓約いたします。

令和 年 月 日

分任支出負担行為担当官

陸上自衛隊関東補給処

調達会計部長 青木 哲也 殿

住 所

会社名

代表者

担当者

連絡先

(注) 押印を省略する場合には担当者名および連絡先を記載すること

内訳書

No	品 名	規 格	単位	数量	単 価	金 額	納 期
1	同軸メカニカル校正キット・85056Dの校正	仕様書のとおり	EA	1			令和8年11月30日
2	直流標準電圧発生器・732Bの校正	仕様書のとおり	EA	1			令和8年11月30日
3	標準抵抗器・742A-10Kの校正	仕様書のとおり	EA	1			令和8年11月30日
4	パワーセンサ・NRP-Z81の校正	仕様書のとおり	EA	1			令和9年1月29日
5	オートキャリブレーションユニット・ZV-Z54の校正	仕様書のとおり	EA	1			令和9年1月29日
6	プログラマブルRCLメータ・PM6304/023の校正	仕様書のとおり	EA	1			令和8年11月30日
7	パワーセンサ・NRP-Z56の校正	仕様書のとおり	EA	1			令和8年11月30日
8	センサーモジュール・NRP-Z37の校正	仕様書のとおり	EA	1			令和8年11月30日
9	メジャーリングレシーバ・FSMR50の校正	仕様書のとおり	EA	1			令和8年11月30日
10	ブロックゲージ・B-2の校正	仕様書のとおり	ST	1			令和8年11月30日
11	作業用標準抵抗器・CSR-103の校正	仕様書のとおり	EA	1			令和8年11月30日
12	標準抵抗器・SR104の校正	仕様書のとおり	EA	1			令和8年11月30日
13	重錘型圧力計・PD63の校正	仕様書のとおり	ST	1			令和8年11月30日
14	重錘型圧力計・PD63の校正	仕様書のとおり	ST	1			令和8年11月30日
		以下余白					
					合 計		